

平成 26 年 4 月 25 日

株式会社テイルウィンドシステム行動計画

社員の働き方を見直し、特に女性社員の継続就業者が増えるよう、妊娠・出産・復職時における支援のあり方を検討するとともに、次世代育成支援について地域に貢献する企業となるため、次の行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成 26 年 4 月 25 日～平成 30 年 10 月 31 日までの 5 年間

2. 内 容

目標 1 育児休業者が円滑に休業前の職種に復職できる職場環境を整備するため、管理職への研修を行う。

<対策>

- ・平成 26 年 5 月～ 管理職へのアンケート調査による実態把握をする。
- ・平成 26 年 9 月～ 研修内容の検討をする。
- ・平成 26 年 10 月～ 研修の実施をする。

目標 2 育児休業取得前後及び取得中の育児休業対象者への教育訓練制度を導入する。

<対策>

- ・平成 25 年 11 月～ 労働者の具体的なニーズを調査、制度の検討を開始する。
- ・平成 27 年 4 月～ 新制度についての管理職を対象とした研修を実施する。
- ・平成 28 年 4 月～ e-ラーニングシステムを導入し、実施する。

目標 3 年次有給休暇の取得日数を一人当たり平均年間 10 日以上とする。

<対策>

- ・平成 26 年 10 月～ 取得状況についての実態を把握し、検討を開始する。
- ・平成 27 年 1 月～ 計画的な取得に向けて管理職研修を行う。
- ・平成 28 年 1 月～ 各部署において、年次有給休暇の取得計画を策定する。

目標 4 平成 28 年 8 月までに、所定外労働を削減するため、本社勤務者においてノー残業デーを設定、実施する。

<対策>

- ・平成 28 年 6 月～ 本社勤務者に問題点の検討
- ・平成 28 年 7 月～ ノー残業デー日の選定(月毎)
- ・平成 28 年 8 月～ 本社勤務者においてノー残業デーを実施する。

目標 5 計画期間内に、育児休業の取得率を次の水準以上にする。

男性社員・・・計画期間中に1人以上取得すること

女性社員・・・取得率を80%以上にする

<対策>

- ・平成 28 年 6 月～ 男性の育児休業の推進を行い、希望者を募集する
- ・平成 28 年 7 月～ 希望者の中から育児休業を実施する

株式会社テイルウィンドシステム

設立 : 平成 16 年 2 月資本

金 : 3,000 万円

事業 : オープン系情報システムコンサルティング

ソフトウェア開発 従業員数 : 166 名